



～KEIAIミニ行事～

2021. 6. 彩都けいあい

6月4日の『虫歯予防デー』にちなみ、虫歯にならないようにする為に、きちんと歯磨きをすることや、自分の歯を大切にしていくことについて学びました。

今年度は、各クラスで担任の先生から学年に合った絵本の読み聞かせにより、歯への興味を持ち、正しい歯の磨き方を教えてもらいました。

「はをみがきましょう」の曲と共に指を歯ブラシに見立て、「シュッシュッシュッ♪」と歯ブラシの動かし方も学んだ子ども達でした。

【年少組】



「ノンタンはみがきはーみー」の絵本を読んだ子ども達は、ノンタンや仲間達と一緒に「イーっ」と口を横に広げて、歯を磨く時の口の開け方を真似して学んでいました。また、歯ブラシの持ち方について、前の歯を磨く時は、ブラシを自分の方に向ける「こんにちは」の持ち方、奥の歯を磨く時はブラシを外に向ける「さようなら」の持ち方である事を知り、給食後の初めての歯磨きも「ピカピカにしないと〜♪」と鏡を見ながら自分の歯を優しく磨いていました。

【年中組】

年中組は「むしばいっかのおひっこし」という絵本を読みました。むしばいきんは歯磨きをしない口の中にやってきて家を作っていくが、歯磨きをしている口の所はやって来ないという物語でした。子ども達も興味津々で絵本を見ており、その日の歯磨きでは「むしばいっかお引越ししたかな？」「おうち作られない様にきちんと歯みがきしよう！」と意欲的に歯みがきを行っていました。また、虫歯になりやすい奥歯から磨く等順番も守りながら行うことが出来ました！！



【年長組】



年長組は乳歯から永久歯に生え変わる時期でもあり、永久歯に虫歯を作らせない歯磨きの仕方を知りました。生えている最中の歯の隣もきちんと磨くことや、歯ブラシを優しく動かしながら歯磨きをした方がキレイになる事を伝えると「大人の歯、元気に生えて欲しい！」と、友達と話し合っていたことです。又、給食後の歯磨きも時計を見ながらじっくり行ったり、鏡を見て「こうかな？」と確認しながら行ったりする姿があり、覚えたことをすぐ実践していました。

<正しい歯の磨き方>



表側の歯

歯と歯ぐきの境目に歯ブラシを当て、歯肉をマッサージするイメージで2~3mm程度、小刻みに動かして磨きます。



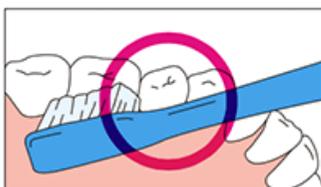
前歯の裏側

歯ブラシを縦に当てて、汚れをかき出すように磨きます。



奥歯

奥歯の咬み合わせ部分の溝は、歯ブラシが届きにくいので、歯垢が貯まりやすくなっています。小刻みに歯ブラシを動かして入念に歯垢を取り除きます。



奥歯の裏側

奥歯の裏側をみがく際は、歯ブラシを斜めに45°位傾けると届きやすくなります。

<園での歯磨きの仕方>

集団生活の中で、子ども達がスムーズに歯磨きをする事が出来るよう、下記のような手順で行っています。

- ①歯ブラシとコップを持って、手洗い場へ行く
- ②歯ブラシのブラシ部分を水でぬらす
- ③少し後ろへ下がり、歯を磨く
- ④コップの中に水を入れ、うがいをする

～お願い～

- ・自分の歯ブラシがすぐに分かるように、**歯ブラシとキャップの両方**に必ず名前を書いて頂きます様お願いします。
- ・**キャップは子どもさん自身が扱える物**にして頂き、キャップの開閉は、お家でも教えてあげて下さい。
- ・キャップは落としたら紛失しやすい為、**必ず紐で歯ブラシと繋げて**下さい。(細い紐は絡まりやすいので、少し太めの紐が良いです。)
- ・**ご家庭でも**、歯ブラシの扱い方や歯の磨き方など教えてあげて下さい。